

2020年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2020年3月29日
研究・研修課題名	医師事務作業補助に関する研修会及びがん登録実務に係る更新試験等の参加
研究・研修組織名(所属)	医師事務作業補助者(医療サービス課)
研究・研修責任者名(所属)	石富 豊(医療サービス課)
研究・研修実施者名(所属)	福島愛、三谷直子、和田智美、成相優佳、水野恵里子、原佳代、野津香理、藤江伸子、陰山由美子、岡田かおり、遠藤由香、伊藤里美、柳楽真理子、吾郷純子、秦ひと美、白築サーラ、三谷美由紀、佐藤陽子、片伊勢一恵、広田久美、津森真理子、横山直美、田中真紀子、山根千鶴子、伊藤優子、木次文子、庄司宏美、足立知美、石原知奈津、尾花音夢、(医療サービス課)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input checked="" type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果()
該当者名(所属)	原 佳代
学会名(会期・場所)、認定名等	がん登録実務初級者
演題名・認証交付元等	国立研究開発法人
取得日・認定期間等	2020.11.1
診療報酬加算の有無	<input type="checkbox"/> 加算有() <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容①目的

医師事務作業補助者は30名となり、初年の採用から4年目を迎えたこともあり、令和2年度は、第10回日本医師事務作業補助研究会に参加し、幅広い知識を得て、本院の医師の負担軽減、医療の質の向上に貢献する。

また、がん登録実務に関する試験を受験し、新たに業務の幅を広げ医師の負担軽減に貢献する。

②方法

第10回日本医師事務作業補助研究会に参加し、学会で得られた知識を基に、スキルを上げ医師の負担軽減に生かす。

がん登録実務初級認定者更新試験を受験し、専門的な知識及び技術を習得し新たな業務の幅を広げ医師の負担軽減に貢献する。

③成果

第10回日本医師事務作業補助研究会については新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い中止となった。

がん登録実務初級認定者更新試験を受験、資格を取得し、専門的ながん登録の知識と技術を習得することができた。今後、知識を生かし、悪性腫瘍に関するデータ収集・統計作業、診断書等の書類作成業務等を行い、医師の負担軽減に貢献する。